

た い よ う

待望の「川幸」

後継牛

「但馬系」種雄牛誕生

● 血 統

川幸	安福	安福
	165-9	
あんぶく	もりひめ10	華福
	糸晴	第7糸桜
	さつき	安福

太陽

上物率

68.4%

● 生年月日 平成15年1月25日



黒原 4523
(84.0)



長崎県肉用牛改良センター

〒859-4824 長崎県平戸市田平町小手田免19
TEL (0950) 57-1684 FAX (0950) 57-1685

<http://www.n-nourin.jp/ah/agrilink/usi/index.htm>

プロフィール

太陽は、肉質の遺伝力に定評がある「川幸」と、脂肪交雑と増体能力に優れた母「あんぷく」との組み合わせにより、質量兼備を主目的として作出した種雄牛です。

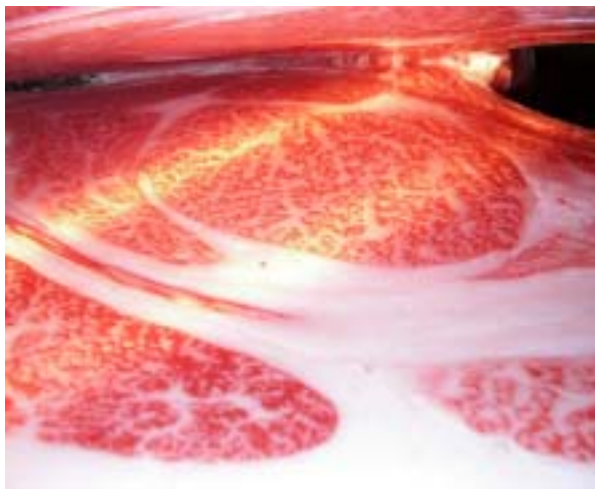
現場後代検定では、BMS.NO平均 5.5、4・5等級率 68%、ロース芯面積 53.9 cm²という成績を収め、特に、脂肪交雑は「コザシ」で肉質の良さが評価されています。

今後、質量兼備の種雄牛として、本県肉用牛の改良に貢献することが期待されます。

現場後代検定成績

	頭数	出荷 月齢	枝肉重量	ロース芯 面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪の 厚さ (cm)	脂肪交雑 BMS.NO	4・5等級率 (%)
去勢	10	28.2	461.5	53.6	8.3	3.0	5.6	60.0
雌	9	29.8	441.1	54.3	7.7	3.3	5.3	77.8
全体	19	29.0	451.8	53.9	8.0	3.1	5.5	68.4
県 平均	去勢	28.9	460.0	52.5	7.4	2.6	5.0	50.6
	雌	29.3	401.7	50.9	7.1	3.0	4.7	41.5

県平均：平成18年度長崎県産産子の肥育成績平均値



母の父／糸晴美
母の祖父／福富

BMS.NO 10
ロース芯 66 cm²



母の父／平茂勝
母の祖父／安平

BMS.NO 8
ロース芯 68 cm²

交配方法

本牛は但馬系の血量が濃い種雄牛ですので、発育と肉質を兼備した素牛を生産するためには、次のような母牛への交配が考えられます

1. 糸桜系の母牛（例 父：糸晴美、平茂晴）
2. 気高系の母牛（例 父：平茂勝）

遺伝病：B3－ F13－ CL－ CHS－ MCSU－
MSHR＋

（あか毛因子を保有していますので、川幸、幸政、安福165-9の産子等保因の可能性のある雌牛への交配は避けて下さい）

T A I Y O U